

2011年度事業報告書

成立の日から 2012年7月31日まで

特定非営利活動法人 国際学校建設支援協会

2011年度活動報告

【概況】

2011年度は若者団体Shareと協力し、ラオスのビエンチャン近郊の学校建設事業を行いました。学生団体AWS、学生団体Realizeとのフアパコー小学校のプロジェクトが始動しました。新たに参加を希望する学生団体も増え、学生団体同士での交流を行う事ができました。ネパールでは、現在建設中のスリブデショリセカンダリースクールの教材支援を進めると共に建設のプロジェクトを再度練り直し、よりより校舎に出来るよう調整中です。また、2010年度に引き続き、震災遺児、震災孤児のための自治体の育英基金(みやぎこども育英基金、いわて学びの希望基金)への支援を行いました。この他には足立区内の他NPO、他団体と一緒に映画のプロジェクト等を行いました。

【ラオス フォーサイ小学校建設】

若者団体Shareと一緒にラオスのフォーサイ小学校の建設事業を行いました。フォーサイ小学校は建物はあるものの、屋根板が殆どはがれおちており、このままでは利用できなくなる校舎でした。村に初めての中学校も出来たので、小学校の校舎を長く使えるものにする事で、通える生徒数の底上げが出来ればと思着手したプロジェクトになります。若者団体Shareのメンバーは各自現地入りし、子どもたちや先生たちと交流を図っています。2013年3月に開校式と遊具づくりの交流を予定しております。

【ラオス フアパコー小学校建設】

学生団体AWSが高学年校舎を、学生団体Realizeが低学年校舎を建設する予定です。フアパコーは以前は交通の便が悪くほとんど支援の入らない村でした。近年道路が通ったことで支援が届きやすくなり、建設プロジェクトを立ち上げる事ができました。現在、学生団体さん達が支援活動を始めたところです。学校は掘立小屋状態で壁も無く、雨風をしのぐことが出来ません。早く安全な校舎を作って通わせる事が出来るように活動しております。2013年3月に高学年校舎の開校式、秋頃に低学年校舎の開校式を行います。

【ネパール スリブデショリセカンダリースクール建設】

ネパールのプロジェクトは現地の安定強化、地震による校舎崩壊により、予定よりも遅れておりますが安定化に向けて継続しています。地震で校舎に大きな穴があき、使えなくなってしまいました。これにより9～10年生教室だけでなく新たに必要な教室が増えている状態です。現状の4教室校舎ではなく、2階建ての8教室に出来るよう現在調整中です。

【奨学金事業】

ラオスの教員を目指す子ども達への奨学金について調査を始めました。次年度は支援を行う予定です。

【楽器類の募集】

今年度はピアノが40台集まりました。次年度もリコーダー等も含めて募集をかけていきたいと思っております。

【学生団体の交流】

登録している学生団体の数が増えてきましたので、数か月に1回、皆で集まり活動報告を行っています。悩みや提案など新たな意見を交換する場所として、次年度も継続していきたいと思っております。